

音声ガイド 紡いで10年 たくさんの出会いにありがとう

シティ・ライツは目の不自由な方々と一緒に映画鑑賞を楽しむ環境づくりをしているボランティア団体です。映画が観たいけれど、鑑賞がままならない視覚障がい者。映画の感動をすべての人と分かち合いたい映画ファン。その二つの願いを一つにして、一緒に活動を続けて参りました。今年、団体設立10周年を記念して、これまでの活動をご支援いただいたすべての皆様に感謝を込めて、今後の夢へとつなげる映画祭を開催します。

—私たちの映画祭は、すべて「音声ガイド付き」—

私たちの映画祭では、上映する作品のすべてに「音声ガイド」が付きまします。

「音声ガイド」とは、映像を言葉におきかえて説明する場面解説のナレーションのこと。FM ラジオとイヤフォンがあれば、どなたでも聴くことができます。目が見えない(見えにくい)方だけでなく、目に見える方も新しい映画のミカタ『音声ガイド』を、この機会に是非、お試しください。 ※ ラジオをお持ちの方は、是非ご持参下さい。(当日、FM ラジオの貸出もごございます。)

100人の子供たちが列車を待っている

これぞ映画の原点!

1988年/チリ/カラー/58分 監督:イグナシオ・アグエロ

86年のチリ・サンティアゴ。小さな時から親と共に重労働したり、お金を稼いだりしている低所得者層の子供たちのほとんどは、映画を観に行ったことがない。そんな子供たちのために、映画教室を開いている女性教師アリシア・ベガと、チャップリンやディズニーの映画に親しんでゆく子供たちの姿を、感動的に映し出したドキュメンタリー。



トークショー ～映画との出会い、人との出会い、そして…～ ゲスト:日本映像翻訳アカデミー 学長 新楽 直樹



蝶の舌

8年前、シティ・ライツで初めて鑑賞した外国映画

1999年/スペイン/カラー/95分
監督:ホセ・ルイス・クエルダ 出演:フェルナンド・フェルナン・ゴメス/マヌエル・ロサノ
★1999年スペイン・アカデミー<ゴヤ>賞 13部門ノミネート/脚色賞受賞

1936年、冬の終りを迎えるガリシア地方の小さな村。喘息のため遅れて1年生になった8歳の少年モンチョは、初登校の日、緊張のあまりお漏らしをして教室から逃げ出してしまう。そんなモンチョをグレゴリオ先生は温かく迎え、単なる勉強ではなく、自然界の驚きに満ちた仕組みや美しさを教えてくれるのだった。しかし、軍のクーデターによりスペインは内戦に突入。かつてない痛切なクライマックスに心を揺さぶられる涙の感動作。

大誘拐 RAINBOWKIDS

10年後、みんなで選んだ選りすぐりの日本映画!

1991年/日本/カラー/120分
監督:岡本喜八 出演:北林 谷栄/風間トオル/緒形 拳
★1992年日本アカデミー賞最優秀監督賞・脚本賞・最優秀主演女優賞

ある夏の日。大富豪の老女が三人組の若者によって誘拐される。誘拐の報に、老女を生涯最大の恩人と慕う凄腕の警部が捜査に乗り出す。一方、誘拐犯が要求しようとしていた身代金が5千万と知った老女は激昂、100億にしると言い放ち、3人を従え、自ら身代金強奪の指揮をとり始める……。大富豪の刀自が、誘拐犯を手玉に取り、一大騒動を巻き起こすサスペンス・コメディの名作。



第4回 City Lights 映画祭 2011.6.4 sat

プログラム

- 10:00 開場
- 11:00 開演
- 11:05 ~ 『100人の子供たちが列車を待っている』
トークショー(終了13:00)
=休憩=
- 13:30 ~ 『蝶の舌』(終了15:00)
=休憩=
- 15:20 ~ 『大誘拐 RAINBOWKIDS』(終了18:00)

《会場案内》

江戸東京博物館 大ホール (東京都墨田区横網 1-4-1)

- JR 総武線 両国駅西口下車 徒歩3分
- 都営大江戸線 両国駅江戸東京博物館前A4出口 徒歩1分

※両国駅からの誘導をご希望の視覚障がい者の方は、必ず事前にお申し込み下さい。

※お座席は先着順・自由席となります。お早めにご来場下さい。

※ご入場にはチケットが必要となります。売り切れ次第終了となりますので、お早めにご購入ください。



【チケットのご購入・お問い合わせ先】 http://www.ne.jp/asahi/city/lights/eigasai_2011.html
シティ・ライツ事務局 TEL/FAX 03-3917-1995 E-mail eigasai4@citylights01.org